

兵庫民医連在宅医療フェローシップ尼崎
専攻医募集要項

資格：在宅医療専門医取得可能

研修期間：1年間（第1期：2010年4月～2011年3月）

募集人数：1名（2名）

応募資格：卒後4年日以降10年目までの医師

応募手続き：履歴書、医師免許(写)、申込用紙を下記の申し込み先まで郵送

申し込み先：尼崎医療生協病院 医局事務課
〒661-0033 尼崎市南武庫之荘12-16-1
TEL：06-6436-1701 Mail：kensyuu-dr.room@amagasaki.coop

選考方法：出願書類、面接、ポートフォリオ

処遇：

- 1, 身分 診療所常勤職員
- 2, 給与 給与規定に準ずる、昇給年1回
- 3, 諸手当 当直手当、通勤手当、時間外手当、住宅手当など
- 4, 賞与 年3回
- 5, 休日 4週6休、有給休暇、夏期休暇、年末年始休暇など
- 6, 保険 社会保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、医師賠償保険など完備
- 7, 宿舎 希望に応じて法人が賃貸契約を行い賃料は個人負担とする
- 8, その他 学会参加費、交通費、宿泊費を保障（年額の限度あり）
採用された場合は引越費用を実費支給

研修施設：

代表施設－尼崎医療生活協同組合 本田診療所（高松典子：プログラムコーディネーター）
協力施設－尼崎医療生活協同組合 萌クリニック（宮城和男）
尼崎医療生活協同組合 尼崎医療生協病院 緩和ケアチーム（加山寿也）

研修の概要：

兵庫民医連家庭医療後期研修プログラムともリンクした研修で、尼崎及び周辺地域をカバーした在宅医療を続け実績のある本田診療所と萌クリニックにて、社会的に多くの問題を抱えた患者や家族を地域という枠組みの中でとらえ、また、患者・家族のQOLを生かした関わりを通じて患者中心の医療という家庭医療学を学べる特徴があります。また、尼崎医療生協病院・病棟緩和ケアチームとも連携した緩和ケア病棟研修も取り入れ、在宅緩和ケアの研修も充実しています。

ポートフォリオ領域（研修目標）：

- 1, 在宅において経験すべき急性期対応、慢性疾患管理についての診断、対応能力を獲得できる。
- 2, 慢性疾患や障害をもった患者を家庭や地域を含めて全人的にとらえ、患者中心の医療を学べる。
- 3, 患者、家族と対話してQOLを意識したケアを、看護師・PT・薬剤師・ヘルパー・ケアマネージャーとチームを組み提供できる。
- 4, 病棟緩和ケアチームと連携し、在宅緩和ケアにて、質の高い終末期のケアを学ぶことができる。
- 5, 認知症、転倒、うつ病、失禁など老年医学を総合的に学べる。

（以上）